

3 月 定 例 記 者 会 見

令和2年3月17日(火)

午前9時15分～第1委員会室

1 あいさつ

2 会見事項

(1) 人事異動内示について [資料No.1]

(2) スマホ版健幸マイレージ事業「足すと (アシスト)」の実施について
[資料No.2]

(3) 足利市道路照明灯等LED化ESCO事業の実施について
[資料No.3]

(4) 新型コロナウイルス感染症対策に係る足利市各種施設の
使用に関する考え方について
[資料No.4]

(5) 観光情報 [資料No.5]

3 行事予定

(1) 『直人のスケッチ』展示会

4月1日(水)～30日(木) 9:00 市役所市民ホール

問い合わせ: 展示会事務局 川本・TEL 41-3181

(2) 門前マルシェ

4月5日(日) 11:00 学校様通りほか

問い合わせ: 観光振興課・TEL 20-2165

(3) 小・中学校入学式

中学校： 4月 9日（木） 10：00 各中学校

小学校： 4月10日（金） 10：00 各小学校

問い合わせ：学校教育課・TEL 20-2219

(4) 草雲美術館 企画展「草雲の大作 八ツ橋図屏風」

4月11日（土）～6月7日（日） 9：00 草雲美術館

問い合わせ：草雲美術館・TEL 21-3808

(5) 市民ホールコンサート

4月17日（金） 12：15 市役所市民ホール

問い合わせ：文化課・TEL 20-2229

(6) 市立美術館 企画展 「如鳩と沼田居展」

4月18日（土）～6月7日（日） 10：00 市立美術館

問い合わせ：市立美術館・TEL 43-3131

(7) しいたけの植菌体験

4月19日（日） 9：30 セミナーハウス（名草中町）

問い合わせ：名草ふるさと交流館・TEL 41-9687

次回の定例記者会見の予定

4月20日（月）16：00 第1委員会室

足利市人事異動内示資料

令和2年4月1日発令

足利市の将来を見据えたビジョンを実現し、足利市の未来をさらに明るく、元気に輝くまちとするため、市職員が一丸となって各種事業に取り組むとともに、多岐にわたる行政需要への対応を念頭に、令和2年4月の定期人事異動を行います。そのポイントは次のとおりです。

1 異動規模及び職員数

全体の異動規模は例年並みで、異動総数を313人（異動率28.0%）としました。

また、職員数については、新たな行政需要への増員を行いつつ、大型公共施設更新に向けた財政指針を踏まえ、既存事業の見直しや業務の精査などによる減員も行い、全体としては、1,116人としました。

2 新規施策等の推進

2022年「いちご一会とちぎ国体」開催に向けた準備、子どもの虐待に対処するための子ども家庭相談拠点整備、新クリーンセンター等の公共施設整備、優良農地の維持に向けた南部地域土地改良事業のほか、更なる行財政改革の推進など、市が取り組むべき行政課題に対応するため、担当部署を充実させ、推進体制の強化を図ります。

3 兼務辞令の発令

昨年、本市に甚大な被害をもたらした令和元年台風第19号に係る災害対応の検証を踏まえて危機管理課の体制を強化するほか、43名の職員に対し危機管理課を兼務する辞令を発令し、それぞれ任命された職員が迅速かつ適切な対応をとることで発災直前直後の初動体制を充実させます。

4 女性の登用

男女共同参画社会の実現に向け、女性職員の活躍を推進するため、新たに、部長級に1人、参事級に1人、課長級に1人、課長補佐級に3人、主幹級に12人、副主幹級に7人を昇任させました。これにより、管理監督職である副主幹級以上の職員303人のうち女性職員は61人になり、女性管理監督職員の割合は20.1%となりました。

5 積極的な職員採用

組織の活性化を図り、新たな施策を展開するため、28人の新規職員を採用しました。

6 適材適所の人事配置

若手行政職員は、早期の配置換えに努め、窓口、事業、管理部門等、異なった分野へのジョブローテーションを行いました。一方、中堅職員については、ある程度、長期の在籍とし、高度化、複雑化する行政課題に対応する専門性を養い、職場の中核となるような配置に努めました。

なお、昇任、配置に当たっては、本人の自己申告や人事評価結果、各部からの意見等を総合的に検討し、決定しています。

スマホ版健幸マイレージ「足すと（アシスト）」の実施について

健康福祉部 健康増進課

(電話 2 2 - 4 5 1 2)

1 趣旨

健康あしかが 2 1 プラン(2 期計画)の中間評価において、働く世代の運動習慣を持つ人の割合が減少していることが、本市の課題となっており、若年層が参加しやすい健康づくりの取組みが必要となっています。

そこで、「スマートウェルネスあしかが」の新たな取り組みとして、働く世代や子育て世代の歩く機会の増加を目指し、スマートフォンアプリを活用した健幸マイレージ事業「足すと（アシスト）」を実施することとなりましたので報告するものです。

2 実施内容

(1) 使用するスマートフォン専用アプリ

ア スポーツ庁配信の「FUN+WALK(ファンプラスウォーク)」で、歩く歩数に合わせてキャラクターが成長する仕掛け

イ 足利市イメージキャラクター「たかうじ君」も登場(令和 2(2020)年 3 月 1 9 日)

(2) 健幸マイレージとしての仕組み

アプリの歩数 5 万歩ごとに、市内の小学校へ図書 5 0 円分を寄附できる、市独自の「足すと」を設定(令和 2(2020)年 3 月 3 1 日開始)

(3) 市内店舗などの協賛

ア 市内のセブンイレブンの店舗が、寄附のための「足すと券」の配付協力と、参加者へコーヒを贈呈(令和 2(2020)年 4 月 1 日以降)

イ アキレス株式会社が、抽選で贈呈する運動靴を提供

3 期待できる効果

(1) 働く世代や子育て世代の運動習慣の増加や地域コミュニティの再生

(2) 県や地元企業などとの連携協力で、ランニングコスト抑制

4 実施内容の詳細

別添チラシのとおり

5 目標の設定

「FUN+WALK」 アプリの目標項目	基準値 (令和元(2019)年12月末)	目標値 (令和2(2020)年度末)
ダウンロード者数	140人	1,000人
1日の平均歩数 (県内25市町の順位)	3,736歩 (24位)	5,000歩 または(1位)

6 その他

新型コロナウイルスの感染予防で外出の機会が減少したことによる運動不足や、生活習慣病の悪化、精神的ストレスの蓄積などへの対応が必要になっていることから、人混みを避けてのウォーキングや、家庭での筋トレを行うことで、免疫力を高められることも情報提供していきます。

(別紙 コロナウィルス予防のチラシ)

7 今後の予定

令和2(2020)年3月17日	ホームページ掲載
4月	広報紙に掲載
4月	関係団体などへ情報提供
令和3(2021)年1月15日	寄附申込及びプレゼント応募締切
3月	寄附額相当の図書を購入し小学校へ贈呈 抽選により当選者に運動靴を贈呈

所管課	発表者		担当者		
	職名	氏名	職名	氏名	電話
健康増進課	課長	菊地 敬子	主幹	小林 靖	0284-22-4512



スマートウェルネスあしかが

足利市

スマホ版

けんこう

健幸マイレージ



『足すと(アシスト)』 歩いて次世代を支援
Ashikaga Smart Wellness Training

歩いて次世代を支援 **プラス** 自分へもご褒美



参加方法
裏面

歩いて貯めたポイントで小学校に図書を寄附！
足利の未来を担う子どもたちにプレゼント♡
そして、自分へのご褒美も…(*_*)

自身の健康のため、地元の子どものため、
仲間や家族を誘って歩きませんか？



まずは、

「FUN+WALKアプリ」を
ダウンロード

Androidの方

iPhoneの方



GET IT ON
Google Play

Download on the
App Store

★5万歩あるいて 50円寄附
(市内の小学校へ図書を贈呈します)

★市内在住、在勤、在学の18歳以上の方が参加できます

FUN+WALK アプリ

歩くことをもっと楽しく、楽しいことをもっと健康的なものに変えていく
スポーツ庁の『FUN+WALK PROJECT』をサポートするアプリ！

1日の歩数にあわせて、ご当地キャラがどんどん変身したり。
1,000歩ごとにたまるポイントを、割引クーポンと交換できたり。
もっと歩きたくなる仕掛けが、たくさん詰まったアプリです。



高血圧ゼロのまちづくり

濃い味禁止 ♡ 足利

減塩生活プロジェクト推進中!!

◆足利市は脳血管疾患による死亡率が全国及び
栃木県と比べて高い状況です。その原因となる
高血圧者も多く、塩分を控える必要があります。

郵送される
方は、切手をお
貼りください。
(63円)

〒326-0808

足利市本城3丁目2022番地1

足利市役所 健康増進課

スマートウェルネスシティ担当 行

『アシスト
足すと』回収BOX に投函してください

【回収BOX設置場所】34か所

- ・市民体育館 ・総合運動場 ・市民会館 ・市民プラザ
- ・市民武道館 ・毛野体育館 ・さいこうふれあいセンター
- ・生涯学習センター ・とうこうコミュニティセンター
- ・市役所1階 元気高齢化窓口 ・市内各幸楽荘(4か所)
- ・市内各公民館(17か所) ・史跡足利学校事務所
- ・行政サービスセンター(コムファーストショップセンター内2階)
- ・市保健センター

けんこう アシスト
健幸マイレージ スマホ版『足すと』のお問い合わせは
健康増進課 スマートウェルネスシティ担当 ☎0284-22-4512

健幸マイレージ 足すと

検索

健幸マイレージ スマホ版『足すと』は、
セブンイレブン足利市内の35店舗と
アキレス株式会社の協力で運営しています。

「FUN+WALKアプリ」を
ダウンロード



足利市

スマホ版

けんこう
健幸マイレージ 参加方法



2020年

① 「FUN+WALK」アプリをダウンロード

- アプリ内のご当地キャラクターを選んでね！
1日の歩数に応じてキャラクターが変身♡
みんなのアイドル「たかうじ君」と一緒に歩こう♪

② スマホを携帯して歩きポイントを貯める

- ・1,000歩あるくと
1ポイント貯まるよ♪

③ 50ポイント貯めて足すとクーポンをゲット

- ・月が変わるとポイントが消滅！
- ・貯めたポイントは、月末にはアプリクーポンにしておこう！

④ セブンイレブンの店頭で『足すと券(シール)』をもらう

- ・ゲットしたアプリのクーポンを提示すると、足すと券(シール)とセブンイレブンコーヒー1杯がもらえるよ♡ ただし、引換えは1来店1クーポンのみ。
- ・セブンイレブン協力店舗は足利市内店舗のみ(アプリ内に協力店舗掲載)

⑤ 小学校への寄附を申込み(足すと回収BOXへ投函)

- ・このハガキ1枚で @50円×6枚の寄附ができます♪
50円券1枚だけでも寄付可能！
- ・『足すと』回収BOXは、ハガキの表面に表記。
- ・寄附申込兼応募券の投函締切は、令和3(2021)年1月15日。
ただし、『足すと券』やハガキは、次年度に繰り越せます。

小学校への寄附申込書 (兼運動靴プレゼント応募券)

足利市長 あて
私が、スマートフォンアプリ FUN+WALK で歩いてゲットした『足すと券』を下記の小学校へ図書代として寄附します。

1. けやき小 2. 青葉小 3. 東山小 4. 桜小 5. 毛野小 6. 毛野南小
7. 山辺小 8. 南小 9. 三重小 10. 山前小 11. 北郷小 12. 大月小
13. 名草小 14. 富田小 15. 矢場川小 16. 梁田小 17. 久野小
18. 筑波小 19. 御厨小 20. 坂西北小 21. 葉鹿小 22. 小俣小

* 寄附したい小学校を1か所○で囲んでください。

住所 _____

(ふりがな) _____ *18歳以上に限る
氏名 () 才 _____

☆個人情報(当事業以外)には使用しません。

◆寄附申込兼応募の締切は、令和3(2021)年1月15日まで。
(ただし、『足すと券』やこのハガキは、次年度に繰り越せます。)

【寄附】
このハガキ1枚で300円分(@50円×6枚)の寄附ができます。50円券1枚だけでも寄附可能。

【運動靴プレゼント応募】
『足すと券』6枚添付で、運動靴プレゼント抽選の応募券を兼ねます。



さらに!

抽選で、アキレス協賛の運動靴が当たる♪

『足すと券』6枚添付のハガキが、運動靴プレゼント応募券に♡

* 当選の発表は、商品のサイズ連絡票の発送をもってかえさせていただきます。

⑥ 市で寄附額を集計し、市内の小学校へ図書を贈呈

【各小学校】

寄附された児童用の図書に『足すと』のシールを貼る。
児童に『足すと』の趣旨を伝え、歩いて健康になる地域の輪を広げる♡



健康増進課 スマートウェルネス担当 ☎0284-22-4512

コロナウイルス予防は

手洗い×睡眠・食事×運動

そして
笑顔



ウイルスを寄せつけないように免疫力を高めましょう
免疫力は、食事(腸内環境を整えること)、十分な睡眠、**体温を上げる運動(ウォーキングと筋トレ)**で維持・向上が可能です。



運動するときのポイント 体温が上がると免疫力が高まります

- 人混みを避けて散歩する
- 1週間単位で、1日の平均歩数を8000歩以上を目指す
- 筋トレも自宅や職場等で週に3日、1回2～3種目行くと足腰が弱りにくくなります (おすすめの筋トレメニューは裏を参照)



手洗いのポイント

- 基本は流水と石鹸による手洗いでウイルスを洗い流す
- 手指消毒用アルコールによる消毒
コロナウイルスは70%程度のアルコールに弱い(市販の多くはこれにあたります)



食事のポイント

- 腸内環境を整えるのに効果のある発酵食品や食物繊維を意識してとる (免疫細胞の約7割が腸内にあります)
- バランスに配慮した食事を心がける



笑顔

- 笑いでNK細胞※が増え、免疫力が向上します
※NK:ナチュラルキラー細胞：生まれながらに備えている体の防衛機構として働く細胞

～咳エチケットを守りましょう～

咳やくしゃみをする際は、マスクやティッシュ・ハンカチ、袖を使って、口や鼻をおさえましょう。



厚生労働省リーフレットより引用

【企画】



筑波大学久野研究室

【協力団体】

足利市役所健康増進課

TEL：0284-22-4511

自宅で
できる♪



おすすめ筋トレメニュー

- ゆっくり8秒声に出してカウントしましょう
- 10回で1セット、週に3回以上が目標



◆スクワット

下半身の筋肉をバランスよく鍛える

<足腰が弱い方はイスを使いましょう>



4秒間かけて股関節に意識をかけて腰を落とし、4秒間かけて元に戻す（最大90度までを目指す）。



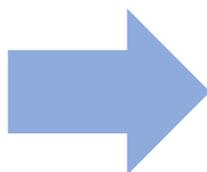
※内股、ガニ股に注意



※ひざはつま先より先に出さない

◆ひざ伸ばし

衰えやすい「大腿四頭筋」を鍛える



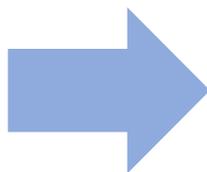
左右それぞれ
10回ずつ
繰り返す

背筋を伸ばし、イスに浅く座る。
両手でイスの座面前側を軽く押さえる。
両足は肩幅くらいに開く。

足が床と平行になるように力を入れて
4秒間で上げ、4秒間かけて元に戻す。

◆もも上げ

大腰筋+腹筋を鍛える筋トレ



左右それぞれ
10回ずつ
繰り返す

背筋を伸ばし、イスに浅く座る。
両手でイスの座面前側を軽く押さえる。
両足は肩幅くらいに開く。

ひざに力を入れて4秒間かけて胸に近づけ、
同時に上体をかがめる。4秒間かけて元に戻す。

- 注意 痛みがある場合は、医師に相談しましょう
- 体調が悪い場合は、無理せずしっかり休養を取りましょう

久野譜也「60歳からの筋活」三笠書房より引用

足利市道路照明灯等LED化ESCO事業の実施について

都市建設部 道路河川保全課
市街地整備課

1 趣旨

これまで都市基盤の整備を推進するにあたっては、「安全・安心なまちづくり」や「人や環境にやさしいまちづくり」などに配慮するとともに、その付属物である照明灯などについては、適切な維持管理に努めてきました。特に、道路や公園の照明灯などについては、省エネルギー化を図るため、平成23(2011)年度から、水銀灯からセラミックハライド灯及びナトリウム灯に更新してきました。

そのような中、現在、本市が管理している道路照明約1,200灯及び公園照明約300灯などについては、その多くが更新時期を迎える状況にあります。更に、更新の際には、二酸化炭素の排出総量を削減し地球温暖化対策を推進する観点から、長寿命かつ省エネルギーで環境負荷が少ないLED灯への交換が不可欠となります。

そこで、民間事業者の技術力やノウハウ、資金力などを有効に活用し、道路照明灯等をLED化するため、Energy Service Company事業（以下「ESCO事業」という。）を実施するものです。

※ ESCO事業… 整備費、金利や経費など全ての費用を省エネルギー改修で実現する光熱費の削減分で賄うことを基本としています。ESCO事業者による資金調達により、従来の光熱費以上の経費負担が発生することがなく、契約期間終了後の光熱費の削減分は全て自治体の利益になるものです。

2 事業概要

(1) 事業名

足利市道路照明灯等LED化ESCO事業
(道路照明約1,200灯及び公園照明約300灯などをLED灯に更新するもの)

(2) 事業期間

令和2(2020)年10月1日から令和12(2030)年9月30日まで

(3) 事業費

約3億950万円(10年間の債務負担行為を設定)

(4) 事業者の選定方法

公募型プロポーザル方式

(5) 業務概要

現地調査、電力契約照合並びに契約申込及び電気料金の支払、道路等照明施設データベースの構築及び更新、LED化工事、維持管理、省エネルギー効果の計測及び検証、事業終了時の所有権移転その他関連する業務

3 今後の予定

令和2(2020)年 5月 事業者選定の開始
7月 優先交渉権者の決定及び詳細な協議
10月 事業契約の締結
11月 LED化工事の着手及び電力契約の変更
令和3(2021)年 3月 LED化工事の完了

所管課	職名	氏名	担当者		
			職名	氏名	電話番号
道路河川保全課	課長	関口 稔	副主幹	常見 誠	0284-20-2187
市街地整備課	課長	橋本 光市	主幹	山中 史彦	0284-20-2181

新型コロナウイルス感染症対策に係る足利市各種施設の
使用に関する考え方について

足利市新型コロナウイルス感染症対策本部

1 趣 旨

近隣市町における新型コロナウイルス感染者数の増加に伴い、感染拡大を防止するため、足利市各種施設の使用（貸館業務等）について次の通り対策の基本方針を定めたのでお知らせします。

2 期 間

3月18日（水）から当面の間

3 対象施設名

(1) 全面休館

No.	施設名	住所	電話番号	備考
1	名草ふるさと交流館	名草上町 3371	41-9687	
2	農業研修センター	野田町 951	72-7359	

(2) 屋内施設の貸館業務を休止とする施設

No.	施設名	住所	電話番号	備考
1	織姫公園(レストラン棟)	巴町 3890-17	22-8256	
2	地域福祉会館	山下町 1312-1	62-7690	

(3) 屋内施設の貸館業務を原則休止とするものの、感染防止策を徹底することを条件に下記の例外使用を認める施設

- ① 市内の小学校・中学校・高等学校・特別支援学校に通う児童・生徒及び同伴する保護者の利用
- ② 自治会の会議など、施設管理者が特に認めたものの利用（飲食は除く）

No.	施設名	住所	電話番号	備考
1	生涯学習センター	相生町 1-1	43-1311	
2	各公民館 17 か所	—	—	
3	さいこうふれあいセンター	西宮町 2838	22-4406	
4	研修センター	田所町 1107	44-0870	①を除く
5	市民活動センター	大橋町 1-2006-3	44-7311	

6	とうこうコミュニティセンター	伊勢町 3-7-5	42-7881	
7	市民会館	有楽町 837	41-2121	
8	市民プラザ	朝倉町 264	72-8511	
9	男女共同参画センター	朝倉町 264	73-8080	
10	身体障害者スポーツセンター	朝倉町 264	72-8511	
11	市民体育館	大橋町 1-2007-3	43-0536	
12	毛野体育館	山川町 55-1	43-2013	
13	三重体育館	五十部町 456-1	21-9719 (三重公民館)	土日祝日は貸し出不可
14	旧協和中体育館	百頭町 2017	71-0296 (御厨公民館)	土日祝日は貸し出不可
15	旧足利西高新体育館	大前町 103-11	20-2260	

(4) 通常開館施設

No.	施設名	住所	電話番号	備考
1	太平記館	伊勢町 3-6-4	43-3000	
2	足利まちなか遊学館	通1丁目 2673-1	41-8201	2階会議室貸出中止
3	足利観光交流館 あし・ナビ	南町 4256-9	73-3631	
4	市立図書館	有楽町 832	41-8881	
5	史跡足利学校	昌平町 2338	41-2655	
6	草雲美術館	緑町 2-3768	21-3808	
7	ふるさと学習・資料館	小俣町 3306	62-0246	
8	郷土資料展示室	東砂原後町 1055	42-7616	
9	足利八木節振興センター	福居町 580-1	71-1214	
10	移住・定住相談センター「Aidacco」	伊勢町 1-118	22-3434	

4 その他

- ・足利市ホームページ、施設への掲示、電話連絡等により市民周知を図ります。
- ・今後、国・県から新たな要請等があった場合、変更する可能性があります。

教育総務課	TEL20-2216
健康増進課	TEL22-4511

*4月観光情報

【物外軒茶室無料公開】(足利市指定重要文化財)

この茶室は、もともとは猿田の萬屋三代目 長 四郎三氏によって、明治初期に渡良瀬川河畔の萬屋邸内に建てられました。その後、明治34年に柳田家が譲り受け、現在の地に移築されました。昭和になり鈴木栄太郎氏の所有となりましたが、昭和48年に庭園とともに鈴木氏より足利市に寄付されました。そして、平成18年、文化財庭園保存技術者協議会の実地研修の場として物外軒の庭園整備が実施されました。その結果、庭園全体が明るくなり、庭園の主体となる木々(アカマツやモミジ)の存在が強調され、池の護岸に並べられた大きな石が良くわかるようになるなど庭園の魅力が際立つようになりました。

無料公開は、春と秋の土・日・祝日に行なわれています。お茶会開催日を除き、抹茶の無料サービスも行っておりますので、春の「物外軒の美」をぜひご覧ください。

日 時:4・5月の土・日・祝日、6月の第2日曜日、10・11月の土・日・祝日

各日午前9時～午後4時

場 所:物外軒(通6丁目3165番地2織姫公民館裏)

交 通:東武伊勢崎線足利市駅から徒歩約20分

JR両毛線足利駅から徒歩約20分

北関東自動車道足利ICから約15分

東北自動車道佐野藤岡ICから約40分

問合先:足利市文化課文化財保護・世界遺産推進担当 ☎0284-20-2230

【大岩毘沙門天春祭】

大岩毘沙門天の春のお祭りです。当日は、ご開帳があり、多くの方が参拝されます。

日 時:4月1日(水)午前5時30分～午後5時頃(参拝は終日)(毎年4月1日)

場 所:大岩毘沙門天(大岩町264)

交 通:東武伊勢崎線足利市駅から車で約20分

JR両毛線足利駅から車で約20分

北関東自動車道・足利ICから約30分

東北自動車道佐野藤岡ICから約50分

問合先:最勝寺 ☎0284-21-8885

【JR駅からハイキング しだれ桜を満喫！春の足利を楽しもう！】

JR東日本が主催するウォーキングイベント「駅からハイキング」を実施します。

「観光振興課（観光協会提供）」

日 時:4月1日(水)～4月10日(金)

受 付:太平記館(伊勢町3丁目6-4)

時 間:午前9時～12時(受付)

コース:足利駅→太平記館→しだれ桜→足利織姫神社→織姫公園→福巖寺→

八雲神社→足利公園→鑿阿寺→史跡足利学校→足利まちなか遊学館→足利駅

問合先:(一社)足利市観光協会 ☎0284-43-3000

【足利しだれ桜さんぽ道】

毎年、しだれ桜の開花時期に開催されます。静かに桜を鑑賞する目的でイベント等の開催はせず、暖かな春をゆったりと堪能できます。期間中は、仮設トイレと臨時駐車場を開設します。

日 時:4月4日(土)～4月12日(日)

場 所:旧袋川沿い(足利市総合運動場北東)

交 通:東武伊勢崎線足利市駅から車で約10分

JR両毛線足利駅から徒歩約15分

北関東自動車道足利ICから約10分

東北自動車道佐野藤岡ICから約35分

問合先:足利しだれ桜さんぽ道実行委員会 ☎0284-20-2165(足利市観光振興課)

【下野國一社八幡宮春祭】

下野國一社八幡宮は、八幡太郎の源義家が勅命により、陸奥の豪族安倍頼時父子を討伐に向かう途中、戦勝を祈願して創建したのが始まりといわれています。また、境内には縁切りで有名な門田稻荷神社があります。足利市無形文化財に指定されている神楽が披露され、宝物殿も公開されます。 ※都合により中止になる場合があります。

日 時:4月10日(金) ※毎年4月10日

場 所:下野國一社八幡宮(八幡町387)

内 容:御神楽 午前10時～午後3時頃 (参拝は午後8時まで)

交 通:東武伊勢崎線足利市駅から車で約5分、徒歩約20分

JR両毛線足利駅から車で約10分、徒歩約30分

北関東自動車道足利ICから約15分

問合先:下野國一社八幡宮社務所 ☎0284-71-0292

【相田みつを ふるさと展】

足利出身の書家「相田みつを」氏が生まれ育ち、感動の詩を生んだ足利の風景を歩きながら感じていただく作品展を開催します。

期 間:4月18日(土)～5月10日(日)

会 場:友愛会館ギャラリー・カッサ(通3丁目2757)

問合先:足利商工会議所 ☎0284-21-1354

【樺崎八幡宮春祭】

樺崎八幡宮は、鑿阿寺の開基として知られる足利氏2代目義兼が、その生涯を閉じた地に建てられました。春祭には樺崎八幡宮太々神楽が披露され、また地元による模擬店がでます。

日 時:4月19日(日) (毎年4月の第3日曜日)

場 所:樺崎八幡宮(樺崎町1723)

内 容:祈願式 午前11時～

交 通:東武伊勢崎線足利市駅から車で約20分

JR両毛線足利駅から車で約15分

北関東自動車道足利ICから約5分

問合先:樺崎八幡宮総代長 齊藤宅 ☎0284-41-3504

【足利灯り物語】

足利の文化財や歴史ある空間の魅力を再発見できる期間限定のライトアップです。光に包まれた建造物や庭園など思わず写真を撮りたくなるような美しい光景と出会えます。

問合先:足利市観光振興課 ☎0284-20-2165

☆足利織姫神社

場 所:足利織姫神社(西宮町3889)

日 時:4月18日(土)～5月17日(日) 午後5時～午後10時

料 金:無料

☆史跡足利学校

場 所:史跡足利学校(昌平町2338)

日 時:5月2日(土)～5月6日(水・祝) 午後6時30分～午後8時30分

料 金:無料

☆鑿阿寺

場 所:鑿阿寺(家富町2220)

日 時:5月2日(土)～5月6日(水・祝) 午後6時30分～午後8時30分

料 金:無料

【歴コレ2020 ～とちぎ県南地域歴史文化財コレクション～】

栃木県の県南地域(足利市、佐野市、栃木市、小山市、下野市、壬生町、野木町)が共同で各市町の歴史文化財カードを作成しました。各市町の対象施設で歴史や文化財をテーマにデザインした歴コレカードを1人1枚贈呈します(各施設ごとに配布条件有り)。足利市では、「太平記館」で500円以上お買い上げいただいた方が対象です。

日 時:4月下旬～9月6日(日) ※予定

場 所:太平記館(伊勢町3丁目6-4)ほか

主 催:県南地域分科会 ☎0283-27-3011(事務局:佐野市観光立市推進課)

【足利春まつり】

ゴールデンウィークを中心にして、毎年、まちなかウォークなど多彩なイベントが催されます。

期 間:4月中旬～5月中旬 ※詳細未定

場 所:市内各所

交 通:東武伊勢崎線足利市駅から徒歩約10分

JR両毛線足利駅から徒歩約10分

北関東自動車道足利ICから約10分

東北自動車道佐野藤岡ICから約30分

問合先:足利春まつり実行委員会(事務局:足利商工会議所) ☎0284-21-1354

☆ふじのはな物語～大藤まつり2020～

樹齢150年におよぶ600畳敷きの藤棚を持つ大藤や、長さ80mもの白藤のトンネル、きばな藤のトンネルなど350本以上の藤が咲き誇ります。

咲く藤色の順番としては、うす紅、紫、白、黄色の順番で約1か月間楽しめます。

CNNより、映画アバターの魂の木のような幻想的な光景が広がると称賛され、「2014年世界の夢の旅行先10カ所」に日本で唯一選ばれました。

期 間:4月11日(土)～5月20日(水)午前7時～午後6時 ※予定

※ライトアップ期間は4月22日(水)～5月20日(水)予定 午後5時30分～午後9時

場 所:あしかがフラワーパーク(迫間町607)

料 金:大人900～1,900円、子供500～900円

※夜の部(午後5時30分～午後9時)大人600～1,600円、子供300円～800円

※入園料、開催期間、ライトアップ期間は、開花状況により変更になる場合があります。

交 通:JR両毛線あしかがフラワーパーク駅から徒歩約3分

東武伊勢崎線足利市駅から車で約20分

東北関東自動車道足利ICから約15分

東北自動車道佐野藤岡ICから約30分
問合先:あしかがフラワーパーク ☎0284-91-4939

☆第37回足利まちなかウォーク

渡良瀬川とまちなかの要所スポットをウォーキングするスタンプラリーです。

日時:4月29日(水・祝)午前9時受付開始、午前9時30分開会式・終了後出発

場所:渡良瀬川左岸中橋緑地多目的広場

参加費:無料

交通:東武伊勢崎線足利市駅から徒歩約10分

JR両毛線足利駅から徒歩約5分

北関東自動車道足利ICから約10分

東北自動車道佐野藤岡ICから約30分

問合先:足利春まつり実行委員会(主管:足利商工会議所青年部・女性会)

☎0284-21-1354

花情報

暖かくうらかな春に咲く花等をご紹介します。

開花時期は、気候等により前後する場合がありますので、お問合せのうえお出かけください。

【サクラ】 時期:3月下旬～4月上旬

日本の花というと、多くの方が「サクラ」の名をあげるといいます。春の訪れを感じさせるサクラは見る人を楽しい気分にしてくれます。

場所:千歳地区袋川堤(約150本、千歳町・常盤町・寿町)、

足利公園(約220本、緑町2丁目)、織姫公園(約330本、巴町)、

山前公園(約320本、大前町)、東砂原後町・田所町付近旧袋川、

利保町宮前橋付近(名草川、通称めがね橋)、鏝阿寺(家富町)ほか

問合先:(一社)足利市観光協会 ☎0284-43-3000

【菜の花】 時期:3月下旬～4月上旬

菜の花が一面に咲く川沿いは、まるで黄色い絨毯を引いたような美しさです。暖かい春の訪れを感じられる菜の花は、見る人を楽しい気分にしてくれます。

場所:渡良瀬川堤防(野田町)、千歳地区袋川沿い(千歳町・常盤町・寿町)

問合先:(一社)足利市観光協会 ☎0284-43-3000

【フジ】 時期:4月中旬～5月中旬

「観光振興課（観光協会提供）」

うすべに・むらさき・しろ・きいろと順を送って花を咲かせ、春の訪れを実感させてくれる花、沢山の方が堪能されます。

場 所:織姫公園(巴町)、史跡足利学校(昌平町)、あしかがフラワーパーク(迫間町)
問合先:(一社)足利市観光協会 ☎0284-43-3000

【ツツジ】 時 期:4月下旬～5月上旬

足利市の花は「総称したツツジ」です。ツツジはうららかな春、見る人を楽しい気分誘ってくれます。

場 所:織姫公園(巴町)、山前公園(大前町)、足利公園(緑町2丁目)、
あしかがフラワーパーク(約20万本、迫間町)
問合先:(一社)足利市観光協会 ☎0284-43-3000

体 験

【いちご狩り】

いちご王国とちぎでいちご狩りを楽しんでみませんか。甘くてジューシーでおいしい栃木県で生まれた「とちおとめ」を摘むことができます。

場 所:JA足利アグリランド株式会社いちご農園(大久保町362)

内 容:いちごの直売、いちご狩り

入園料: 30分間 大人(小学生以上)1,200円～1,800円

幼児(3歳～小学生未満)600円～900円

※入園料は時期により変動、天候により人数制限あり。

交 通:JR両毛線あしかがフラワーパーク駅から徒歩約7分

東武伊勢崎線足利市駅から車で約20分

北関東自動車道足利ICから約15分

東北自動車道佐野藤岡ICから約20分

問合先: JA足利アグリランド株式会社いちご農園(大久保町362) ☎0284-91-0005

【八木節】

日本三大音頭の一つとされている、足利の郷土芸能「八木節」公演をご鑑賞頂いたり、実演を楽しんだりしてみませんか。

場 所:八木節会館(福居町580-1)

内 容:八木節の公演等

料 金:足利市八木節連合会へご確認ください

交 通:東武伊勢崎線福居駅から徒歩約10分

「観光振興課（観光協会提供）」

JR両毛線足利駅から車で約15分

北関東自動車道足利ICから約20分

東北自動車道佐野藤岡ICから約30分

問合せ先:足利市八木節連合会 ☎0284-71-1214

また、太平記館では「観光八木節太平記館公演」として、足利市を訪れる観光客に、「八木節発祥の地・足利」を知っていただき八木節を通じて観光の振興を図るため、足利八木節連合会の協力による八木節公演が行われています。

期 日:4月12日(日)～11月8日(日)の期間中の日曜・祝日(一部除く)

午後2時～午後3時

場 所:太平記館南側駐車場(伊勢町3丁目6-4)

行 事:八木節公演

交 通:東武伊勢崎線足利市駅から徒歩約15分

JR両毛線足利駅から徒歩約10分

北関東自動車道足利ICから約10分

問合せ先:観光八木節実行委員会(足利市観光振興課内) ☎0284-20-2165

【小俣町山車会館】

栃木県内最大級の張出舞台付・彫刻屋台の山車です(市指定文化財)。江戸時代後期に造られたものと推定され、総高は6.3mを測り、正面上部に「太陽と鶴」、下部の梁には幅3.6m、重さ約250kgを量る大型の龍の彫刻が施されています。背面には「月と兎」の彫刻が施されています。

かつて小俣町の八雲神社にありましたが、山車の組み立て・分解の繰り返しでは破損や経費がかさむ為、組み立てた状態で保存したい、と平成26年に小俣小学校西側にオープンしました。

会館内では、約6mの手摺付階段から山車を見下ろすことができます。参観者10名様より公開いたします。事前にご予約をお願いいたします。

場 所:小俣町山車会館(小俣町670-1)

交 通:東武伊勢崎線足利市駅から車で約20分

JR両毛線足利駅から車で約20分

JR両毛線小俣駅から徒歩約5分

北関東自動車道足利ICから約20分

東北自動車道佐野藤岡ICから約50分

「観光振興課（観光協会提供）」

問合先:小俣町山車保存委員会 新井様 ☎0284-62-8623